

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P の別
一般国道26号	和歌山岬道路	L=7.2Km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
32,000 ~ 33,500	4	近畿地方整備局

## 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成18年		
単年合計	360億円	78億円	438億円
基準年における 現在価値 (C)	255億円	26億円	281億円

## 便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成18年			
供用年	平成29年			
単年便益 (初年便益)	110億円	9億円	3億円	122億円
基準年における 現在価値 (B)	1,442億円	118億円	42億円	1,603億円

## 結果

費用便益比 (事業全体)	5.7
--------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 ( B / C )
交通量	32,000 ~ 33,500	± 10 %	5.7 ~ 6.4
事業費	360億円	± 10 %	5.2 ~ 6.3
事業期間	10年	± 2年	5.3 ~ 6.0
割引率	4 %	± 1 %	4.8 ~ 6.9

## 交通状況の変化

事業名：和歌山岬道路

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 7.2km	交通量	[台/日]	0	33,100	
	走行時間	[分]	0	5	
	走行時間費用	[億円/年]	0	44.54	
②主な周辺道路	現道(国道26号) : 7.1km	交通量	[台/日]	29,100	12,700
		走行時間	[分]	14	9
		走行時間費用	[億円/年]	103.92	29.52
	(主)泉佐野岩出線 : 13.2km	交通量	[台/日]	23,500	16,600
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	118.84	80.73
	阪和道泉南IC ～和歌山IC : 15.8km	交通量	[台/日]	22,400	17,500
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	79.78	62.96
③その他道路合計 : 729.2km	走行時間費用	[億円/年]	3287.08	3262.30	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 772.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3589.62	3480.04	109.57

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1 : 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

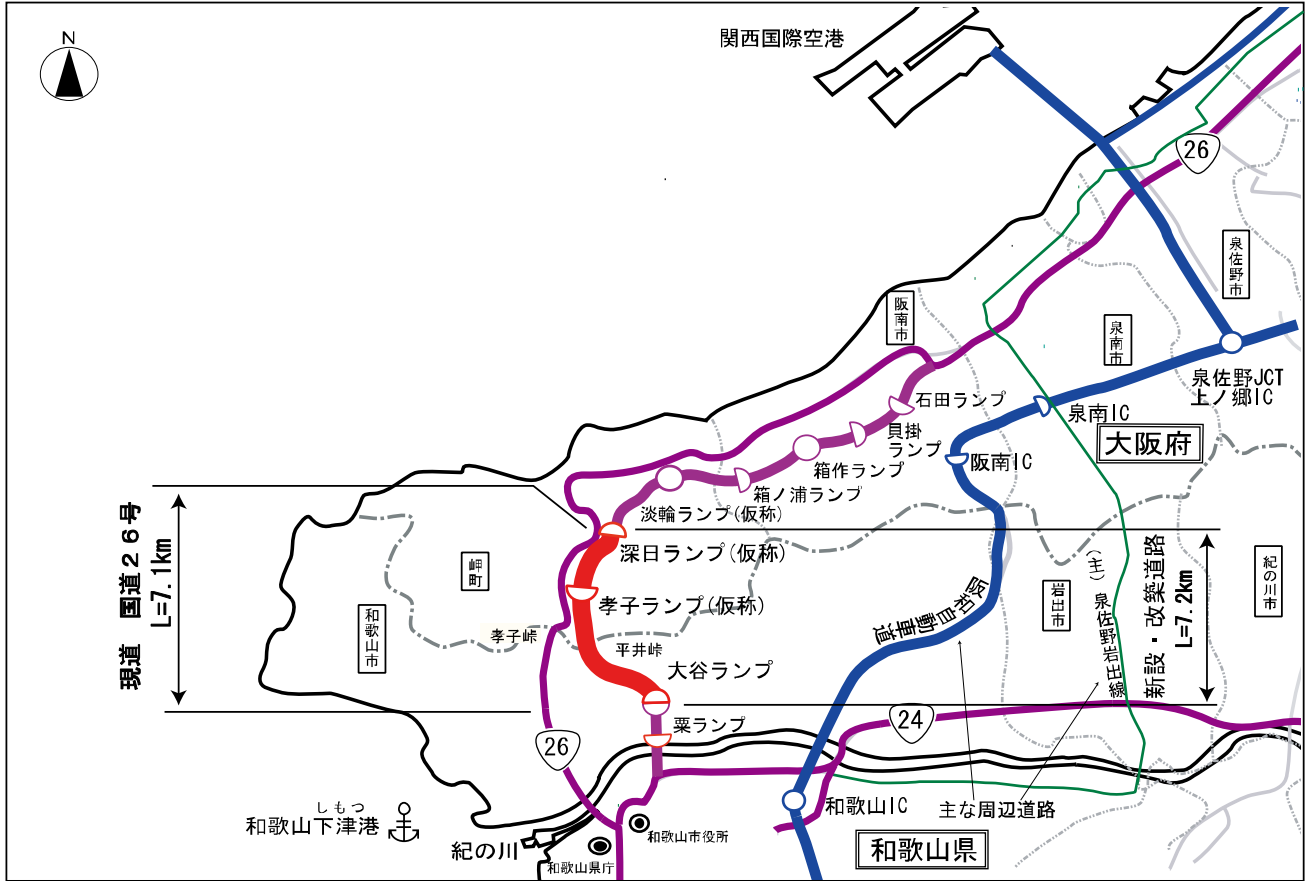
※ 2 : 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：和歌山岬道路

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析に係わる条件の設定

事業名：和歌山岬道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成18年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の場合 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	<input checked="" type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>



## 費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:和歌山岬道路

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	7.2	1.94

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	H 18	1.0000	0.00	0.00	0.00	0.00
-10年目	H 19	0.9615	0.95	0.92	0.00	0.00
-9年目	H 20	0.9246	4.76	4.40	0.00	0.00
-8年目	H 21	0.8890	10.86	9.65	0.00	0.00
-7年目	H 22	0.8548	29.05	24.83	0.00	0.00
-6年目	H 23	0.8219	29.52	24.27	0.00	0.00
-5年目	H 24	0.7903	34.67	27.40	0.00	0.00
-4年目	H 25	0.7599	49.05	37.27	0.00	0.00
-3年目	H 26	0.7307	48.33	35.32	0.00	0.00
-2年目	H 27	0.7026	66.90	47.01	0.00	0.00
-1年目	H 28	0.6756	86.05	58.13	0.00	0.00
供用開始年次	H 29	0.6496	0.00	0.00	1.94	1.26
1年目	H 30	0.6246	0.00	0.00	1.94	1.21
2年目	H 31	0.6006	0.00	0.00	1.94	1.17
3年目	H 32	0.5775	0.00	0.00	1.94	1.12
4年目	H 33	0.5553	0.00	0.00	1.94	1.08
5年目	H 34	0.5339	0.00	0.00	1.94	1.04
6年目	H 35	0.5134	0.00	0.00	1.94	1.00
7年目	H 36	0.4936	0.00	0.00	1.94	0.96
8年目	H 37	0.4746	0.00	0.00	1.94	0.92
9年目	H 38	0.4564	0.00	0.00	1.94	0.89
10年目	H 39	0.4388	0.00	0.00	1.94	0.85
11年目	H 40	0.4220	0.00	0.00	1.94	0.82
12年目	H 41	0.4057	0.00	0.00	1.94	0.79
13年目	H 42	0.3901	0.00	0.00	1.94	0.76
14年目	H 43	0.3751	0.00	0.00	1.94	0.73
15年目	H 44	0.3607	0.00	0.00	1.94	0.70
16年目	H 45	0.3468	0.00	0.00	1.94	0.67
17年目	H 46	0.3335	0.00	0.00	1.94	0.65
18年目	H 47	0.3207	0.00	0.00	1.94	0.62
19年目	H 48	0.3083	0.00	0.00	1.94	0.60
20年目	H 49	0.2965	0.00	0.00	1.94	0.58
21年目	H 50	0.2851	0.00	0.00	1.94	0.55
22年目	H 51	0.2741	0.00	0.00	1.94	0.53
23年目	H 52	0.2636	0.00	0.00	1.94	0.51
24年目	H 53	0.2534	0.00	0.00	1.94	0.49
25年目	H 54	0.2437	0.00	0.00	1.94	0.47
26年目	H 55	0.2343	0.00	0.00	1.94	0.45
27年目	H 56	0.2253	0.00	0.00	1.94	0.44
28年目	H 57	0.2166	0.00	0.00	1.94	0.42
29年目	H 58	0.2083	0.00	0.00	1.94	0.40
30年目	H 59	0.2003	0.00	0.00	1.94	0.39
31年目	H 60	0.1926	0.00	0.00	1.94	0.37
32年目	H 61	0.1852	0.00	0.00	1.94	0.36
33年目	H 62	0.1780	0.00	0.00	1.94	0.35
34年目	H 63	0.1712	0.00	0.00	1.94	0.33
35年目	H 64	0.1646	0.00	0.00	1.94	0.32
36年目	H 65	0.1583	0.00	0.00	1.94	0.31
37年目	H 66	0.1522	0.00	0.00	1.94	0.30
38年目	H 67	0.1463	0.00	0.00	1.94	0.28
39年目	H 68	0.1407	0.00	-14.49	1.94	0.27
合計			360.14	254.71	77.60	25.96
単純事業費計			360.14		77.60	

注1) 用地費は、評価対象期間最終年における用地残存価値を控除する。

用地費の残存価値 = 103億円 / (1.04)^(68-18) = 14.49億円

注2) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本とする。

